

# 図書館新聞 Vol.7

- \*理想のタイプ診断
- \*卒業生に贈る本
- \*おすすめの本
- \*読書マラソンの報告
- \*図書館クイズの報告
- \*お知らせ



# あなたの理想男子診断



どんな人にだって、こんな人が好き！というタイプがあるはず！そこで今回はあなたの理想男子診断という企画を行ってみました。そして、そんな男子が出てくる小説も紹介していますので、ぜひ読んでみて下さい★

Yes → No - ->



※このフローチャートは委員の独断と偏見により作成しており、確証はありません。あくまで参考にしてください。

# A

パーフェクト  
男子

『リメイク・シックスティーン』 豊島ミホ 幻冬舎  
沙織はお嬢様風の優等生。そしてその友達孝子は自分の未来を変えたくて10年後からやってきたという。誰しもが持つ葛藤の中で彼女達は成長していく。主人公を見守るのは王子様フェイスで頭も切れ、その上優しい(!)村山くん。二人の恋の行方にもドキドキしちゃいます。

『For You』 五十嵐貴久 祥伝社  
『パーク・ライフ』 吉田修一 文芸春秋



# B

スポーツマン  
さわやか男子

『一瞬の風になれ』 佐藤多佳子 講談社  
新二の周りにはサッカー選手の兄と短距離選手の親友連という二人の天才がいた。兄への葛藤からか、新二は中学までやっていたサッカーをやめ、高校で陸上をはじめる。高校生の爽やかな青春を描いた、陸上小説です。きっとあなたもスポーツをやりたくなるに違いありません。

『君に届け』 下川香苗 椎名軽穂原作 集英社  
『DIVE!』 森絵都 角川書店

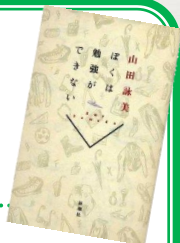


# C

ナルシスト  
男子

『ぼくは勉強ができない』 山田詠美 新潮社  
17歳の時田秀美くんは勉強ができないけれど、女性によくモテる。そして秀美くんはこうも思っている。「勉強より素敵で大切なことはいっぱいある」。自分の高校時代を思い出してもこんなに格好良い子はいなかった!読めば読むほど秀美くんに憧れてしまいます。

『九つの、物語』 橋本紡 角川書店  
『ニシノユキヒコの恋と冒険』 川上弘美 新潮社



# D

年下純情男子

『植物図鑑』 有川浩 角川書店  
ある日、河野さやかのアパートの前に落ちていた彼。イツキという名前しかわからない彼は無一文で、同居することになった。料理が上手で、休みには野草を求めて二人で出掛けるうちにお互い好きになり…。純朴な男の人に弱い人におすすめです。

『愛してよろしいですか』 田辺聖子 集英社  
『プリズムの夏』 関口尚 集英社



# E

文化系  
まじめ男子

『流れ星が消えないうちに』 橋本紡 角川書店  
奈緒子は恋人である加治くんを事故で亡くして一年半。奈緒子はようやく日常を取り戻しつつあったが、彼の残り香のする自室ではなく、玄関でしか眠れなくなった。加治くんと主人公の学生時代のエピソードには胸キュン間違いなし!こんなロマンティックな告白されたらたまりません!

『図書館の神様』 瀬尾まいこ マガジンハウス  
『舟を編む』 三浦しをん 光文社



# F

個性派男子

『インディゴの夜』 加藤実秋 角川書店  
『クラブみたいなハコで、DJやダンサーみたいな男の子が接客してくれるホストクラブがあればいいのに』という主人公の一言から始まったホストクラブ indigo には個性的な男子がいっぱい。評判はいいのに事件に巻き込まれてばかり…今日も彼らが事件解決のために奮闘します。

『プシュケの涙』 紫村仁 アスキーメディアワークス  
『恋文の技術』 森見登美彦 ポプラ社



# 卒業生に贈る本

この度卒業を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

就職、進学などそれぞれの新しい道を歩まれる皆さんに、

学生図書委員が、おすすめしたい以下の3冊を紹介します。



『折不れない心をつくるたった1つの習慣』植西聰著、青春出版社、2011  
社会人になると、これまでの学生生活との違いに圧倒され、  
つい心が折れてしまう…なんてこともあると思います。そんなときは  
この本がおすすめ。少々のことではへこたれない、「強い人間」に  
なるための考え方の法則、習慣を、人気のカウンセラーが紹介します。

(2年 糸川)



『これだけは知っておきたい！ビジネスマナーBOOK』岩下宣子監修、  
新星出版社、2011  
身だしなみのマナー、人間関係のマナー、冠婚葬祭のマナーなど、  
実際に働き出してからはもちろん、就職活動中の人にも役立つ情報が  
満載。カラー、かつイラストつきで読みやすい1冊になっています。

(2年 糸川)



『そういうものだろ、仕事っていうのは』重松清他 日本経済新聞出版者  
短大を卒業すれば多くの人が仕事に就く。就職、といっても漠然と  
したイメージしか浮かばない人は多いはずだ。この本では人気作家  
たち6人が仕事をテーマにして小説を書いており、各作家それぞ  
れの仕事観が垣間見られる。とくにおすすめは津村記久子さんの  
「職場の作法」。何気ない職場での日常なのにそこにはリアリティが  
あふれており、つらいことや嫌なことだって沢山あるけど、それだ  
けではない。仕事ってそういうものだろ、この本を読めばそれが少  
し分かるのかもしれない。

(2年 内田)

# 学生図書委員のおすすめ本

今年度最後の新聞ということで、2年生全員で書きました！個性の異なる7人のおすすめ本をお楽しみください。



『おかしな本棚』クラフト・エヴィング商會著、朝日新聞出版、2011  
本は一冊でも魅力的ですが、私は何冊か集まって背を並べた様子が好きです。この本はそんな並んだ本たちの本、本棚の本です。読んだことのある本に懐かしさを感じたり、これから読みたいと思う本を見つけたり。また面白い上に読み応えもあるエッセイにも感動しました。開くたびに心が躍る、本にまつわる“わくわく”が詰まった一冊です。 (飯塚)



『王様ゲーム』金沢伸明著、双葉社、2011  
ある日クラス全員に届いた謎のメール。そのメールには「王様」から命令が書かれており、その命令に24時間以内に従わなかった者には罰が与えられる…。次第にエスカレートしていく命令、死んでいくクラスメート。王様の目的は一体何なのか、このゲームから逃れることはできるのか？昨年冬に映画化もされた、人気の小説。怖いものが好きな人にはおすすめしたい1冊です！ (糸川)



『あかねさす 新古今恋物語』加藤千恵著、河出書房新社、2011  
新古今和歌集と言われると、「え、ちょっと堅苦しそう」なんて思う人も多いのではないだろうか。けれども、そんなことはないようだ。新古今和歌集の出てる歌を、現代風に読み取り、それを元に新たな短編小説と短歌が付け加えたこの本を読むと、なんだ千年以上前の人だって、私たちと同じじゃないかと思うに違いない。恋に苦しむ気持ち、好きな人と一緒にいられて幸せな気持ち、今も昔も変わらないその思いが20編の小説からつづられている。今恋に悩んでいるなんていうあなたの、一番の理解者はこの本の中にいるかも…？ (内田)



『御宿かわせみ』シリーズ、平岩弓枝著、文藝春秋、江戸の小さな旅籠「かわせみ」の美しい女主人るいと、その恋人、与力の弟東吾を取り巻く人間模様を描いた短編集。旅籠に泊まりに来る客やご近所の人など、様々な人との触れ合いや心の動きが繊細に描かれていて、胸が温くなるものからついほろりとなるものまで、いろいろなお話があります。るいと東吾の身分違いの恋も見所です。

そしてもう一つ、この小説で魅力的なのが季節の描写です。春夏秋冬四季折々の花や食べ物の描写がとにかく上手い。思わずその季節に入りこんでしまうほどです。

一話大体 30~40 ページ。一話完結型。ぜひ気軽に手にとって、繊細な人情と鮮やかな季節感をお楽しみください。(桑本)



『ぼくらは夜にしか会わなかった』市川卓司著、祥伝社、2011 切なくて優しい6つの恋愛の話が収録された短編集です。どの話にも、人よりも感じやすい故に、不器用な人たちが出てきます。時が来たら眠り続ける病気を持った人たちや、いなくなった妻を探して走り続ける夫など、別れが訪れても、必ず最後には優しい終わりが待っています。心が疲れてしまった時に、読むと癒される本です。(西村)



『ペツェッティーノ じぶんをみつけたぶぶんひんのはなし』レオ=レオ二作、谷川俊太郎訳、好学社、1978

ペツェッティーノは小さく、自分は誰かの取るに足りない部分品と思っていた。ある日、彼は誰の部分品であるか確かめようと決心した。かしこいやつに質問したら、こなごな島へ行ってみるよう促された。つまずきバラバラになったペツェッティーノ。そこで、彼自身も部分品から成り立っていたことに気づく。

読むと勇気と自信をもらえます。落ち込んだ時、ぜひ読んでほしい一冊です。(藤田)



『おかあさんと旅をしよう。』k.m.p.、ムラマツエリコ、ながかわみどり著、メディアファクトリー、2006

おかあさん2人と娘2人で親孝行の旅へ!!おかあさんを連れて行くならこんなところ、スリや置き引きに気をつけること、イタリアの美味しいレストランや食べ歩き、お土産などが載っていて旅行に行きたくなること間違いなしの一冊です!

これを読んでぜひおかあさんと旅行に行く計画を立ててみてください。ちなみに日本でお留守番をしているお父さん2人にも注目です。(堀江)

# 司書さんのおすすめ本



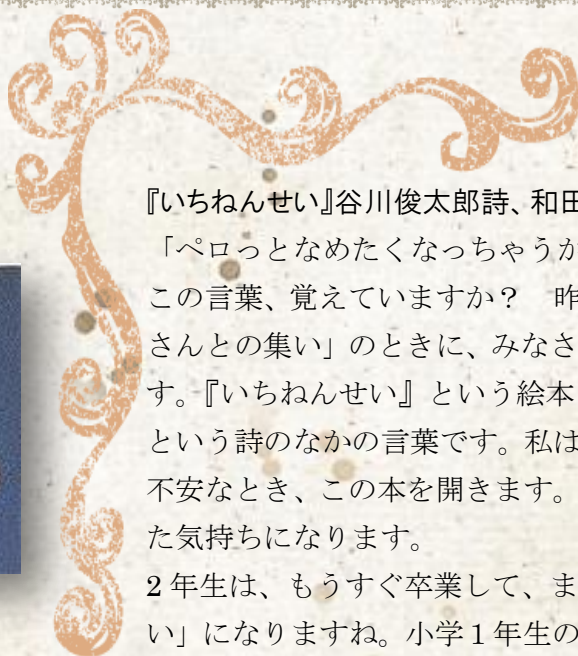
図書館司書：馬庭さん



『落下する夕方』江國香織著、角川書店、1999

8年間一緒に暮らしていた健吾に出て行かれた梨香は、健吾の新しい恋人である華子と一緒に暮らすはめになります。健吾のことが好きのため、華子を追い出せない梨香。激しいやり取りが起りそうな状況ですが、実際は2人で穏やかな時間を過ごしていて、私はその感じが好きになりました。最後に少し驚く展開が待っていますが、なぜか心の落ち着く作品です。

おはなしレストラン司書：尾崎さん

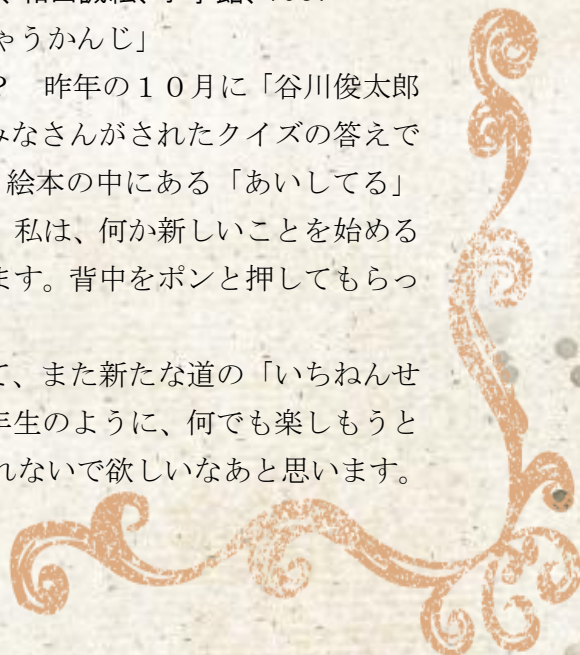


『いちねんせい』谷川俊太郎詩、和田誠絵、小学館、1987

「ペロっとなめたくなっちゃうかんじ」

この言葉、覚えていますか？ 去年の10月に「谷川俊太郎さんとの集い」のときに、みなさんがされたクイズの答えです。『いちねんせい』という絵本の中にある「あいしてる」という詩のなかの言葉です。私は、何か新しいことを始める不安なとき、この本を開きます。背中をポンと押しもらった気持ちになります。

2年生は、もうすぐ卒業して、また新たな道の「いちねんせい」になりますね。小学1年生のように、何でも楽しもうとするぴかぴかの気持ちを忘れないで欲しいなあと思います。



# 読書マラソン報告



5月9日(月)～11月30日(水)の期間に、図書館とおはなしレストランライブラリーで開催していた、「読書マラソン」の結果が発表されました。これにあたって12月20日(火)に図書館で表彰式を行いました。

『絵本多読部門』と『一般書部門』でそれぞれ『冊数賞』と『POP賞』を選出し、『冊数賞』には図書カード、『POP賞』にはカリヨンの食事券が贈呈されました。参加者全員には、学生図書委員手づくりの葉・メッセージカードやブックマーク等を入れた参加賞をプレゼントしました。

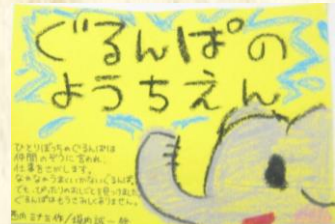
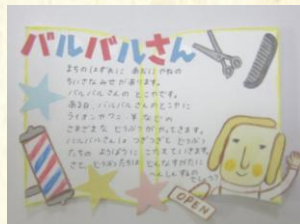
## 【絵本多読部門】

### 『冊数賞』受賞者

- 第1位 川口 絢子 (7冊)
- 第2位 前田 真衣香 (6冊)
- 第3位 城野 晴菜 (2冊)

### 『POP賞』受賞者

- 第1位 阿部 菜摘
- 第2位 勝田 彩
- 第3位 城野 晴菜



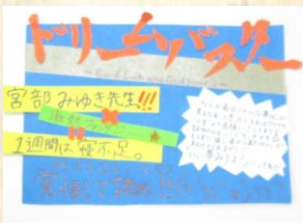
## 【一般書部門】

### 『冊数賞』受賞者

- 第1位 仲谷 瑞穂 (8冊)
- 第2位 永井 みさ (7冊)
- 第3位 堀江 知世 (5冊)

### 『POP賞』受賞者

- 第1位 岸本 悠莉衣
- 第2位 仲谷 瑞穂
- 第3位 川口 絢子





# 図書館クイズ報告

12月19日(月)～1月8日(日)まで、冬休みを利用して、おはなしレストランライブラリー(以降おはレス)で企画を行いました。題して「図書館クイズ」。おはレスにある絵本や図鑑などを用いてクイズを解いてもらい、全問正解者にはしおり&認定証を差し上げるというものです。対象はおはレスの利用者で、クイズは3種類用意しました。

- レベル★…小学校以下
- レベル★★…低学年1～3年生
- レベル★★★…4年生から



う子どもさんもいて、企画したこちらとしてはうれしい限りでした。

幼稚園・保育園の子どもさんには難しかった…という難点もありました。

そんな中、実行して下さったおはレスの司書の方々、参加して下さいました方々、本当にありがとうございました！！



となっています。分からない、または不正解の場合は、司書さんからヒントをもらって、解けるまでやってもらいました。

参加者は18人。年末年始の中でこの人数は上々の出来だと思えます。全部のレベルをクリアしてくれた子どもさんや、もっと難しい問題がしたい！とい



# お知らせ

## 今月の展示

今月の展示のテーマは「写真を撮ろう」です。9日の午後くらいから変わります。

デジタルカメラや携帯電話の普及によって、今ではとても身近な存在となったカメラや写真には、歴史を遡ると想像もつかないようなさまざまな発見があります。歴史を知ること、見慣れているもの、使い慣れているものが新鮮に見えてくるのではないのでしょうか。

今回は、写真・カメラの歴史が分かるものを展示することで、身近な存在であるカメラに関してたくさんの発見をしてもらい、あらためてその魅力に触れるきっかけになればと思い企画されたそうです。

また、カメラの歴史に関するものとあわせて、日常でカメラをより楽しく活用してもらうために、写真を撮る技術や、加工する工夫が載っている図書、写真集なども展示します。撮る事や創る事、見る事の知識を得る事で、自分らしい写真の楽しみ方を発見してもらえたらという願いがこもっています。

## 学生図書委員ブログ

あと少しで900hitを迎えます！

図書委員の活動報告や、第2・第4水曜日更新の図書委員持ち回りによるおすすめ本紹介のコラムなどを掲載中。

なるべく親しみやすいように、をモットーに頑張っていますので、ぜひ見てみてください！めざすは今年度いっぱい1000hitです！！応援よろしくお祈いします！

URL：

<http://dropkatharsis.blog82.fc2.com/>



## 編集後記

今回の新聞は今年度最後ということで、2年だけで作りました。卒業論文でみんな忙しい中頑張りましたが、いかがだったでしょうか？楽しんで頂けたら幸いです。

2年生は1号から今まで全て関わってきたことになりましたが、1年生の時は部分的な記事のみで、レイアウトまで手掛けるようになったのは2年生からです。こうしてみると、パソコンの技術だけでなく、企画や文など、様々なところが成長してきているように思えます。

これからも手に取っていただけると嬉しいです。

2年 西村